

令和8年度備前市当初予算の概要

1. 予算の規模

(単位 千円、%)

区 分	令 和 8 年 度 当 初 予 算 (A)	令 和 7 年 度 当 初 予 算 (B)	比 較	
			(A) - (B)	伸 率
一 般 会 計	22,120,000	21,703,090	416,910	+1.9%
特 別 会 計	9,163,523	9,009,240	154,283	+1.7%
事 業 会 計	11,619,107	10,795,577	823,530	+7.6%
合 計	42,902,630	41,507,907	1,394,723	+3.4%
		(C)	一般会計(A) - (C)	伸 率
備考：一般会計令和7年度6月肉付後額		22,166,509	△46,509	△0.2%

【概 要】

令和8年度当初予算では、「豊かな“自然と文化”魅力あふれる“まち”、活気ある“ひと”それが備前」の実現に向け、障がい者、高齢者への各種支援制度を継続・拡充して実施するとともに、既存インフラ設備の更新、地域防災計画・ハザードマップの更新などを通じて、市民一人ひとりが安全で安心して暮らし続けられるまちづくりに取り組むこととしている。投資的事業では、新図書館の建設及び備前焼伝統産業会館の改修を柱としながら、市道浦伊部線の新設、鴻島港の港湾改修の事業を継続して実施する。一方、老朽化が進む既存施設の今後について、長寿命化や再編・集約などの方向性を明確化するため、現行の公共施設等総合管理計画の見直しを行う。ソフト事業では、認定こども園、小・中学校の給食費、教材費の無償化などの子育て世代に対する各種支援制度を継続して実施するとともに、農地の荒廃等が深刻化する農業の活性化を図るため、新たに有機農業などの多様な担い手の農業活動の支援に着手する。

【教育・文化】

令和8年度中の竣工を予定している新図書館については、本体工事費のほか館長、司書等の人員費、図書館システムの導入に係る経費等を措置している。

就学前の教育、保育については、認可保育園・認定こども園の給食費、教材費の無償化、園で使用するおもちゃの無償提供を継続して実施するとともに、ALT（外国語指導助手）については全体で2名の配置とし、最適配置に向けた効果を測定・検証する。

学校教育については、小中学校の給食費及び学用品費の無償化を継続して実施するとともに、

A L T（外国語指導助手）については小学校で2校に1名（計5名）、中学校で1校1名（計5名）の配置とし、最適配置に向けた効果を測定・検証する。

備前市美術館については、備前焼の常設展及びその他美術品に関する企画展を開催するほか、備前市出身のメジャーリーガー・山本由伸投手が所属するL A ドジャースゆかりの写真展覧会を開催する。

スポーツ活動については、浜山運動公園テニスコート2面の人工芝改修及びフェンス改修工事を行う。併せて、令和8年8月末に第3種公認期間が満了するチオビタ運動公園多目的（陸上）競技場について、再公認の検定を通過するために必要な改修工事を実施する。

【健康・福祉】

子育て支援については、妊婦が出産の際に分娩取扱い施設まで移動するための交通費を補助する制度を新設する。また、児童の増加等により手狭となっている吉永放課後児童クラブの増設工事を行う。

障がい者、高齢者への福祉については、重度の障がいのある方、又は要介護認定を受けている方の外出支援として民間のタクシーを利用する場合に、新たにその料金の一部を助成する。

【産業経済・都市計画】

商工業の振興については、D Xや新規設備の導入等により職場環境を改善し、人材確保、事業継承に取り組む小規模企業者への補助制度を新設する。また、新たな地場産品の開発等に取り組む事業所をクラウドファンディングにより支援する制度を創設する。

農業の振興については、農地の適正な維持管理と活用の推進を図るため、新たに有機農業などの多様な担い手の農業活動の支援に着手する。

観光の推進については、老朽化した備前焼伝統産業会館の改修及びバリアフリー化の工事を行い備前市美術館別館として整備するほか、備前焼まつりを春と秋の2回開催することで、新たなファンの獲得と販路の拡大を図る。また、観光船「備前丸」については、運行計画の策定及び運行事業者の選定を行い、新たな観光資源として活用の定着を図る。

移住・定住の促進については、行政と民間の専門家が中心となって潜在的な空き家を掘り起こし、所有者の抱える課題整理と空き家を探している人が居住に至るまでを総合的にサポートする事業を開始する。

【安全・生活基盤】

防災・防犯体制の強化については、災害対策基本法に基づく地域防災計画並びにハザードマップを実態に即して更新するとともに、消防団活動の安全対策として新たに高視認性雨衣等を配備し、装備の充実を図る。

河川の維持管理については、三石地区に完成した浚渫土砂処分場を活用して市管理河川の浚

潔を計画的に進める。

道路・橋梁の整備については、市道浦伊部線新設事業を継続するとともに、老朽化した道路の修繕、舗装及び法令に基づく橋梁の点検補修を行う。

【生活環境】

公共交通については、民間事業者等との協力のもと路線バス及びデマンド型乗合タクシーの運行並びに離島航路の運航を継続し、市民の移動ニーズにきめ細かく対応する。

廃棄物の処理については、備前一般廃棄物最終処分場（三石）において処分可能な容量が限界に近づいていることから、当該廃棄物の輸送及び埋め立てに係る業務を令和8年度内に業者委託に切り替えることとし、必要な予算を計上している。

このほか、地下構造物の留置等により利用が制限されている備前市学びと遊びの健康プラザ（ビーテラス）の屋外スペースを有効活用するための調査費並びにビーテラス4階の空きスペースについて民間活用を含めて検討するためのサウンディング調査費を計上している。また、備前緑陽高校の魅力化を支援するため、電子地域ポイントによる通学費補助を継続するとともに、在学中に国家資格等を取得しようとする生徒に対し、受験料の一部または全部を補助する制度を新たに創設する。

本市では、令和7年度に美術館、ビーテラスがオープンし、新年度は図書館が竣工・開館を迎えるとともに伝統産業会館の改修が完了する見込みである。将来のさらなる人口減少と施設のさらなる老朽化を勘案すれば、市内の公共施設を現状維持していくことは持続可能でないことから、老朽化が進む既存施設の今後については、早急に再編、集約などの方向性を明確化する必要がある。特に難易度の高いこれらの課題に対しては、地方行政や関係省庁の支援策等に詳しい有識者から構成されるシンクタンクによる伴奏支援を受けながら解決に取り組むこととしており、あわせて第3次備前市総合計画（後期計画）及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な推進に努めていく。

以上多岐にわたる令和8年度一般会計の総額は、前年度比1.9%増の221億2千万円となった。

これらの事業の財源となる歳入については、市税のうち法人市民税は前年比で減少を見込むものの、所得の上振れによる個人市民税の増加、実績による固定資産税の増加を見込み、前年度比0.9%増の50億5,699万6千円を計上した。

地方交付税は、普通交付税では国の再算定などの特別な要因を除く令和7年度の実績をベースにALTの雇用減、令和7年度国勢調査人口の適用による試算、公債費等の個別算定結果などから64億円を見込み、全体で前年度比4.8%減の75億円を計上した。

国庫支出金は、自立支援給付費等の社会保障費や子ども子育て支援費の増加のほか、新図書

館整備及び備前焼伝統産業会館改修の国庫補助金を見込み、前年度比0.7%増の27億2,269万2千円を計上した。

県支出金は、自立支援給付費等の社会保障費や子ども子育て支援費の増加のほか、国の小学校給食費無償化に対する県の交付金を見込み、前年度比8.3%増の12億4,802万3千円を計上した。

寄附金は、企業版ふるさと納税寄附金の前年度実績等を勘案して前年度比1%減の5億1,600万円を計上した。

市債は、道路及び河川の災害防止対策並びに浚渫土砂処分場の場内道路の整備等に土木債を、新図書館整備、備前焼伝統産業会館改修等に過疎対策事業債を、全国瞬時警報システム（Jアラート）の更新に緊急防災・減債事業債を、小中学校指導者用端末の購入にデジタル活用推進事業債を充当することとし、前年度比50.1%増の17億740万円を計上した。

繰入金は、学校・園の給食費及び学用品等の無償化事業などのためにまちづくり応援基金から2億3,097万6千円を、企業用地の造成に係る特別会計繰出金などのため振興基金から2億9,774万3千円を、財源不足の調整として財政調整基金から8億7,000万円を繰り入れるなど、繰入金全体では前年度比0.9%減の14億6,699万5千円を計上した。

特別会計は、国民健康保険事業では、被保険者数の減少や給付費の伸び率等を反映して前年度比1.5%減の37億8,493万8千円、土地取得事業では、取得済みの用地の管理及び土地開発基金の運用に係る予算を計上し、前年度比79.7%減の553万1千円、後期高齢者医療事業では、広域連合への納付金の増などにより、前年度比15.0%増の8億1,573万円、介護保険事業では、保険給付費の近年の推移等を勘案して前年度比1.0%増の41億9,741万1千円、宅地造成分譲事業では、鶴海住宅団地に係る事業費の減などから前年度比85.0%減の873万3千円、駐車場事業では、寒河駅前駐車場整備費を計上したことにより、前年度比90.5%増の5,915万8千円、企業用地造成事業では、伊里中及び吉永町福満の企業用地造成に係る予算を計上し、前年度比96.1%増の2億1,400万円など、特別会計全体で前年度比1.7%増の91億6,352万3千円となっている。

事業会計は、水道事業では、麻宇那、三石、鶴海地区の老朽化した水道管路の更新等により前年度比11.1%増の15億1,818万8千円、下水道事業では、伊里中、麻宇那地区の管路整備並びに老朽化した下水道施設及び設備の更新等により前年度比18.6%増の38億7,001万4千円、病院事業では、人件費の増などにより、前年度比1.1%増の62億3,090万5千円、事業会計全体では前年度比7.6%増の116億1,910万7千円となっている。

全会計の予算規模は、429億263万円で前年度比3.4%の増となっている。

2. 一般会計の内容

(1) 歳入

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算 (A)	令和7年度 当初予算 (B)	増 減 (A)-(B)	伸 率 (A) / (B)
一般財源	14,848,256	14,782,720	65,536	100.4%
市税	5,056,996	5,011,573	45,423	100.9%
地方譲与税	129,796	138,996	△ 9,200	93.4%
利子割交付金	7,000	2,000	5,000	350.0%
配当割交付金	36,000	28,000	8,000	128.6%
株式等譲渡所得割交付金	50,000	45,000	5,000	111.1%
法人事業税交付金	96,000	96,000		100.0%
地方消費税交付金	893,000	853,000	40,000	104.7%
自動車税環境性能割交付金	1	16,000	△ 15,999	0.0%
地方特例交付金	40,000	19,000	21,000	210.5%
地方交付税	7,500,000	7,880,000	△ 380,000	95.2%
繰入金	870,370	530,370	340,000	164.1%
うち財政調整基金繰入金	(870,000)	(530,000)	(340,000)	(164.2%)
うち減債基金繰入金				-
市債（臨時財政対策債）				-
その他	169,093	162,781	6,312	103.9%
特定財源	7,271,744	6,920,370	351,374	105.1%
分担金・負担金	26,678	24,263	2,415	110.0%
使用料・手数料	161,533	163,706	△ 2,173	98.7%
国庫支出金	2,722,692	2,702,807	19,885	100.7%
県支出金	1,248,023	1,151,997	96,026	108.3%
寄附金	516,000	521,000	△ 5,000	99.0%
繰入金	596,625	950,242	△ 353,617	62.8%
市債	1,707,400	1,137,600	569,800	150.1%
その他	292,793	268,755	24,038	108.9%
合 計	22,120,000	21,703,090	416,910	101.9%

(2) 歳出

ア 款別

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算 (A)	令和7年度 当初予算 (B)	増 減 (A)-(B)	伸 率 (A) / (B)
議会費	172,408	174,059	△ 1,651	99.1%
総務費	2,385,114	2,716,156	△ 331,042	87.8%
民生費	5,193,302	4,939,966	253,336	105.1%
衛生費	2,094,853	1,842,671	252,182	113.7%
労働費	51,170	52,573	△ 1,403	97.3%
農林水産業費	531,220	417,236	113,984	127.3%
商工費	1,378,974	1,037,527	341,447	132.9%
土木費	1,954,761	1,818,349	136,412	107.5%
消防費	909,019	769,541	139,478	118.1%
教育費	4,912,425	5,402,286	△ 489,861	90.9%
公債費	2,128,297	2,141,260	△ 12,963	99.4%
諸支出金	308,457	291,376	17,081	105.9%
予備費	100,000	100,090	△ 90	99.9%
合 計	22,120,000	21,703,090	416,910	101.9%

イ 性質別

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算 (A)	令和7年度 当初予算 (B)	増 減 (A)-(B)	伸 率 (A)/(B)
義務的経費	9,317,882	9,427,225	△ 109,343	98.8%
人件費	4,634,575	4,843,765	△ 209,190	95.7%
扶助費	2,555,010	2,442,200	112,810	104.6%
公債費	2,128,297	2,141,260	△ 12,963	99.4%
消費的経費	7,612,780	7,531,899	80,881	101.1%
物件費	3,392,219	3,631,853	△ 239,634	93.4%
維持補修費	372,256	151,411	220,845	245.9%
補助費等	3,848,305	3,748,635	99,670	102.7%
投資的経費	3,114,518	2,859,809	254,709	108.9%
普通建設事業費	3,114,518	2,859,809	254,709	108.9%
うち補助事業費	2,268,756	2,006,623	262,133	113.1%
うち単独事業費	845,762	853,186	△ 7,424	99.1%
(うち人件費)	23,856	23,933	△ 77	99.7%
その他の経費	2,074,820	1,884,157	190,663	110.1%
積立金	308,457	291,376	17,081	105.9%
投資及び出資金	128,174	163,842	△ 35,668	78.2%
貸付金	65,020	67,020	△ 2,000	97.0%
繰出金	1,473,169	1,261,829	211,340	116.7%
その他	100,000	100,090	△ 90	99.9%
合 計	22,120,000	21,703,090	416,910	101.9%

3. 基金の状況

(単位 千円)

区 分	令和7年度末 現在高見込額 (A)	令和8年度中増減見込み		8年度末 現在高見込額 (A)+(B)-(C)
		積立見込額 (B)	取崩見込額 (C)	
財政調整基金	7,082,210	30,392	870,000	6,242,602
減債基金	841,847	3,429		845,276
特定目的基金	2,476,475	274,758	605,625	2,145,608
土地開発基金	932,181	673		932,854
その他の基金	1,848,281	7,946	11,706	1,844,521
合 計	13,180,994	317,198	1,487,331	12,010,861

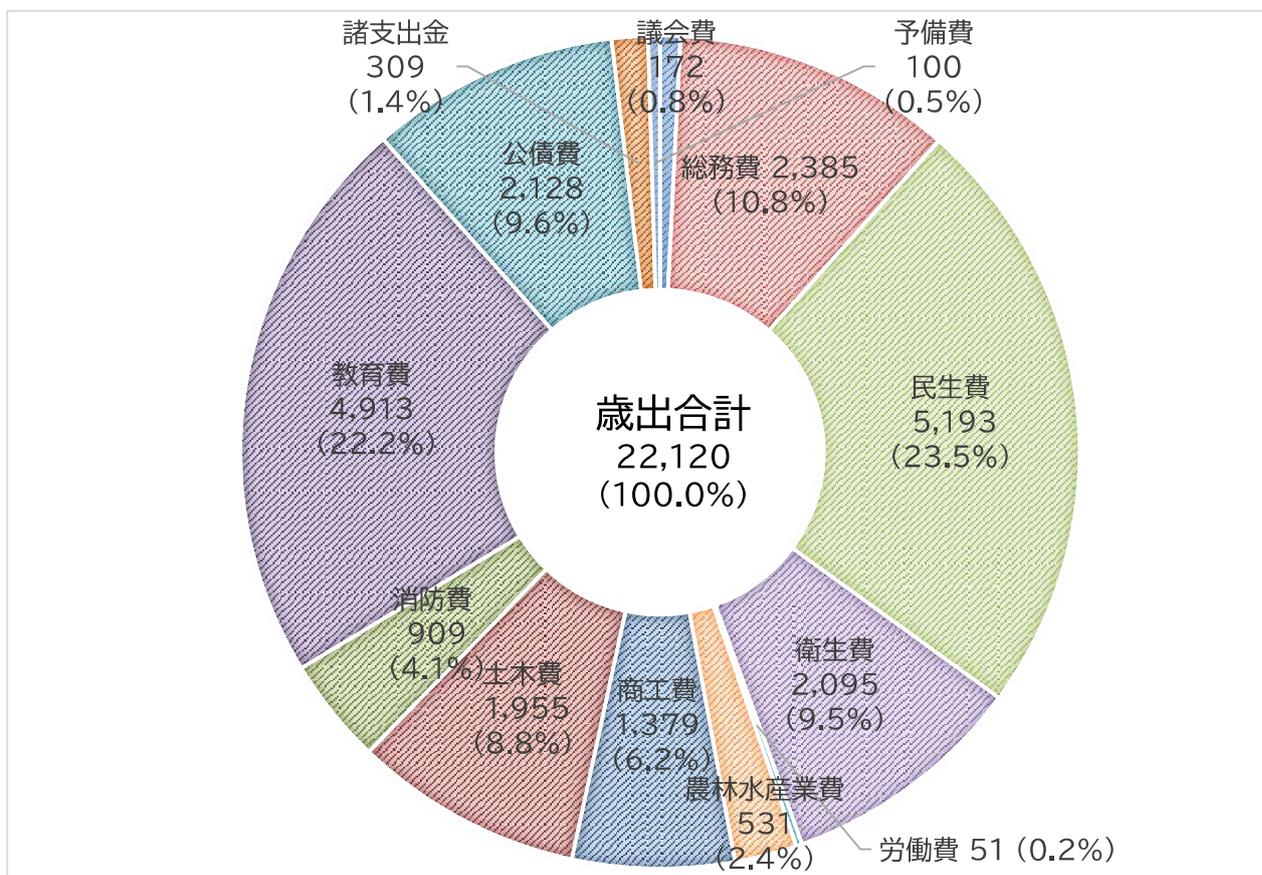
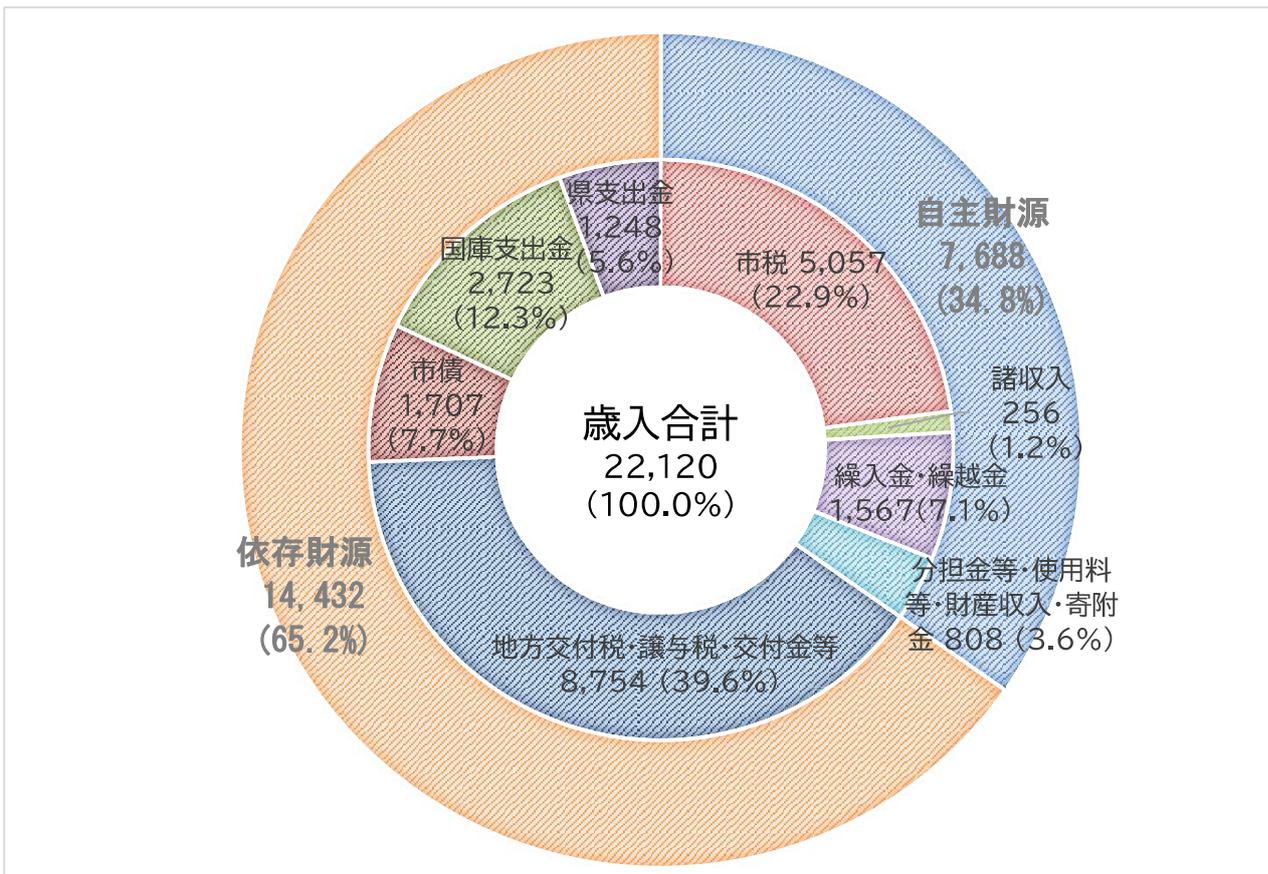
4. 市債の状況

(単位 千円)

区 分	令和7年度末 現在高見込額 (A)	令和8年度中増減見込み		8年度末 現在高見込額 (A)+(B)-(C)
		起債見込額 (B)	償還見込額 (C)	
一般会計	19,524,867	1,707,400	1,980,356	19,251,911
特別会計	70,081		9,778	60,303
事業会計	11,682,278	668,600	1,241,910	11,108,968
合 計	31,277,226	2,376,000	3,232,044	30,421,182

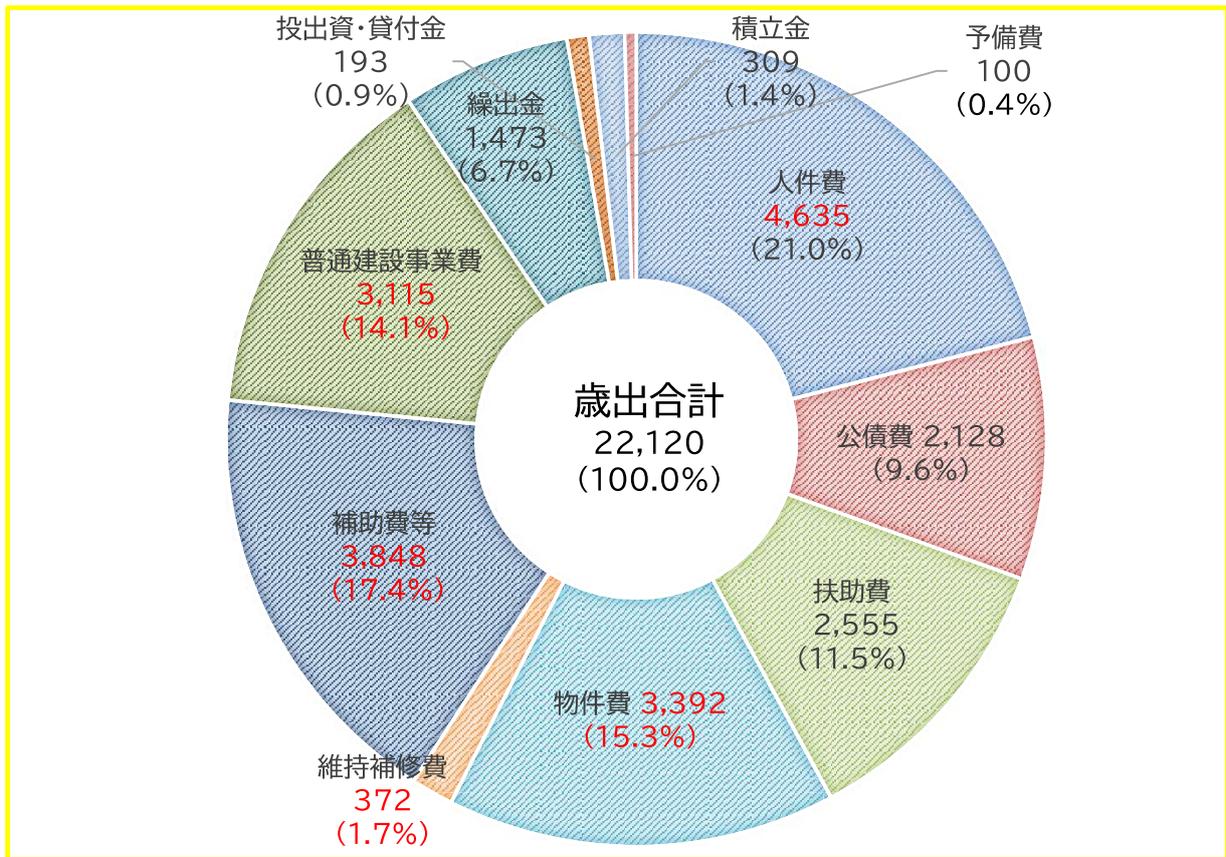
5. 一般会計目的別構成図

(単位 百万円)



6. 一般会計歳出性質別構成図

(単位 百万円)



7. 主要事業

(単位 千円)

主要事業名	担当部署	当初予算額		事業内容	
		当年度	前年度		
誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化）					
生涯学習の充実					
新図書館整備事業（継続費）	生涯学習部	704,326	1,847,400	新図書館を整備する。（継続事業費のうち令和8年度事業費）	
就学前の教育、保育等の充実					
給食賄材料費（負担の免除）（こども園）	教育振興部	49,440	53,400	こども園の給食賄材料費の負担を免除し、子育て世帯を支援する。	
保育材料費（負担の免除）（こども園）	教育振興部	13,629	13,529	こども園の保育材料費の負担を免除し、子育て世帯を支援する。	
紙おむつの無償提供（こども園）	教育振興部	4,439	9,913	こども園で使用する紙おむつを無償提供し、保護者・保育教諭の負担軽減を図る。	
A L Tの配置（こども園）	教育振興部	11,121	43,011	こども園にA L Tを配置し、園児の英語力のさらなる向上に取り組む。	
学校教育の充実					
小・中学校給食材料費（負担免除）	教育振興部	117,405	118,163	学校給食費の負担を免除し、子育て世帯を支援する。	
小・中学校学用品費（負担免除）	教育振興部	32,884	34,769	学用品費の負担を免除し、子育て世帯を支援する。	
A L Tの配置（小・中学校）	教育振興部	44,194	602,906	小学校・中学校にA L Tを配置し、児童生徒の英語力のさらなる向上に取り組む。	
歴史文化の活用と伝統文化の継承					
備前市美術館管理運営事業（企画展等）	生涯学習部	37,700	88,543	備前焼の常設展、美術品に関する企画展、備前市出身のメジャーリーガー・山本由伸投手が所属するLAドジャースゆかりの写真展覧会を開催する。	
スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体育施設管理運営事業（施設整備工事）	生涯学習部	58,000	0	経年使用により劣化が進んでいる浜山運動公園テニスコート2面の人工芝改修及びフェンス改修工事を行う。	
体育施設管理運営事業（多目的競技場改修工事）	生涯学習部	18,559	0	令和8年8月末をもって第3種公認期間が満了するチオビタ運動公園多目的（陸上）競技場の再認定の検定を通過するために必要な改修工事を実施する。	
誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（健康・福祉）					
子育て支援の充実					
新規	無痛分娩費用助成金	保健福祉部	2,400	2,000	市内在住の妊婦を対象に出産時の痛みを麻酔で和らげる無痛分娩費用の一部を助成する。
	分娩交通費補助金	保健福祉部	900	0	妊婦が出産の際に分娩施設までの移動にかかる費用を補助する。
	妊婦支援給付金	保健福祉部	12,000	13,000	妊娠期から出産・子育てまで一貫して伴走型相談支援を行うとともに、出産・子育て応援金として、妊娠時及び出産時に各5万円を支給する。
拡充	吉永放課後児童クラブ増設工事	保健福祉部	12,900	0	児童の増加等により手狭となっている吉永放課後児童クラブの増設工事を行う

主要事業名	担当部署	当初予算額		事業内容	
		当年度	前年度		
障がいのある人への福祉の充実					
新規	外出支援タクシーチケット助成事業	保健福祉部	7,020	0	重度の障がいがある方がタクシーを利用する場合に、その料金の一部を助成する。
高齢者への福祉の充実					
新規	外出支援タクシーチケット助成事業	保健福祉部	9,000	0	要介護認定を受けられた方がタクシーを利用する場合に、その料金の一部を助成する。
地域の活力を生む産業を振興させるまち（産業経済・都市計画）					
商工業・海運業の振興					
新規	小規模事業者等支援推進事業費補助金	産業観光部	18,000	0	小規模企業者の職場環境改善のための新規設備及び更新設備費用を国庫補助金を活用して補助し、人材確保につなげて事業継続を支援する。
魅力ある農林水産業の推進					
新規	有機農業推進事業補助金	産業観光部	1,000	0	農地の活用と維持管理のため、有機農業などの多様な担い手の農業活動を支援する。
魅力ある資源を活かした観光の推進					
拡充	備前焼まつり実行委員会補助金（春・秋実施）	産業観光部	10,000	4,000	備前焼ファンへの感謝祭として、備前焼まつりを春と秋に開催する。
	観光船運営事業	産業観光部	15,317	0	観光船を活用し、観光誘客の促進と地域経済の活性化を図るため、運行計画を策定するとともに、運行事業者を選定し、運行を軌道に乗せる。
	備前焼伝統産業会館改修事業（継続費）	産業観光部	745,600	419,400	老朽化した備前焼伝統産業会館を、備前市美術館の別館機能を持つ施設として改修工事を実施する。（継続事業費のうち令和8年度事業費）
移住・定住の促進					
新規	空き家活用促進のためのトータルサポート事業	建設部	2,776	0	所有者の抱える課題整理と空き家を探している人が居住に至るまでを総合的にサポートする事業を委託する。
安全で快適な生活が送れるまち（安全・生活基盤）					
防災・防犯体制の強化					
	非常備消防分団活動支援事業	市長公室	17,820	0	消防団活動の安全対策のため、高視認性雨衣及び耐切削手袋を購入する。
	水害対策事業	市長公室	16,456	0	実態に即した地域防災計画及びハザードマップの更新を行う。
河川改修・砂防施設整備					
	浚渫土砂処分場整備工事	建設部	46,600	0	浚渫土砂処分場の進入路の整備工事を行う。
道路・港湾の整備					
	市道浦伊部線新設事業	建設部	100,000	35,000	市道浦伊部線新設に係る道路舗装工事を行う。
環境を大切に未来につなぐまち（生活環境）					
公共交通の確保					
	デマンド交通運行委託	市民生活部	30,000	40,000	市内小学校区ごとにデマンド交通を運行するための委託料。

主要事業名		担当部署	当初予算額		事業内容
			当年度	前年度	
新規	寒河駅前駐車場整備工事 【駐車場事業特別会計】	建設部	50,000	0	寒河駅前に市営駐車場を整備し、パークアンドライドによる公共交通利用の促進を図る。
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進／斎場					
	廃棄物等処理事業	市民生活部	10,084	0	備前一般廃棄物最終処分場に埋め立てていた廃棄物を業者委託により処分する。
新規	備前斎場ホール・待合改修設計委託料	市民生活部	15,180	0	備前斎場のバリアフリー化や待合室等の快適性の向上、環境負荷の低減など、現在の利用実態や社会的要請に即した施設への改修のための基本設計、実施設計を行う。
その他					
新規	ビーテラス課題及び可能性検討事業	総務部	13,464	0	ビーテラスの芝生広場を除く屋外スペースの有効活用等の課題解決のため、対策工法を検討する。
新規	ビーテラス活用支援業務委託料	建設部	10,000	0	ビーテラス4階の空きスペースを活用するためのサウンディング調査を委託する。
新規	公共施設マネジメント事業	総務部	10,400	0	公共施設のマネジメントに当たり、専門知識を持つ有識者等の支援を受けるなどの取り組みにより、公共施設等総合管理計画の見直しを行う
新規	重要課題の解決に向けたアドバイザー委託料	企画財政部	3,960	0	組織の再編・統合を核とした新たな業務体制を確立し市の重要課題の具体的な解決に取り組むために、有識者にアドバイザーを委託する。
新規	備前緑陽高校資格取得費補助金	企画財政部	1,235	0	備前緑陽高校の生徒が、在学中に国家資格等を取得しようとする生徒に対し、受験料の一部または全部を補助する。
新規	地場産品強化創出等支援事業補助金	市長公室	2,000	0	新たな地場産品の開発等に取り組む事業所をクラウドファンディングにより支援する。

○会計別予算状況

(単位 千円、%)

区	分	令和8年度	令和7年度	比 較	
		当初予算額 (A)	当初予算額 (B)	(A) - (B)	伸 率
一般会計		22,120,000	21,703,090	416,910	1.9
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,784,938	3,842,393	△ 57,455	△ 1.5
	土地取得事業	5,531	27,278	△ 21,747	△ 79.7
	三石財産区管理事業	14,332	19,647	△ 5,315	△ 27.1
	三国地区財産区管理事業	10,722	10,628	94	0.9
	浄化槽整備事業	20,976	21,275	△ 299	△ 1.4
	後期高齢者医療事業	815,730	709,036	106,694	15.0
	介護保険事業	4,197,411	4,155,249	42,162	1.0
	飲料水供給事業	31,992	25,452	6,540	25.7
	宅地造成分譲事業	8,733	58,124	△ 49,391	△ 85.0
	駐車場事業	59,158	31,048	28,110	90.5
企業用地造成事業	214,000	109,110	104,890	96.1	
水道事業会計		1,518,188	1,366,610	151,578	11.1
下水道事業会計		3,870,014	3,263,148	606,866	18.6
病院事業会計		6,230,905	6,165,819	65,086	1.1
合 計		42,902,630	41,507,907	1,394,723	3.4